

ビクターウォールマウンティングユニット TS-CV101W 組立設置説明書

このたびは、ウォールマウンティングユニットをお買い上げ頂きましてありがとうございます。
ご使用前にこの組立設置説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。
■ 液晶ディスプレイの壁への取り付けには特別な技術が必要です。
お客様による工事は一切行わないでください。
■ 設置後、ウォールマウンティングユニットを撤去しますと、取り付けした壁面にネジ類の穴やアンカーボルトが残ります。予めご了承ください。
また、液晶ディスプレイを長期間ご使用になりますと、液晶ディスプレイの熱や空気の流れて壁面が変色することがあります。

取付業者指定商品

取付工事は必ず取付工事専門業者にご依頼ください。
この商品は落下事故などの危険を防ぐため、取付方法などに十分注意をする必要があります。
したがって、本製品は十分な技術、技能を有する取付工事専門業者が施行を行うことを前提として販売されている「取付業者指定商品」です。

事故損傷について

組立不良、取付工事不良、取付強度不足、誤使用、改造、天災などによる事故などにつきましては、当社は一切の責任を負いません。

安全上のご注意

絵表示について

この組立設置説明書および製品には、色々な絵表示をしています。これは、製品を安全に正しく組立・設置いただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- 危険** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負うことが想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号 行為を禁止する記号

組立・設置上のご注意

危険

- 取り付けは必ず取付工事専門業者にご依頼ください。
本製品は液晶ディスプレイを含めると最大で12kgの質量となります。壁に取り付ける場合、組立・設置に不備がありますと落下し、死亡事故の原因となります。
死亡事故防止のため、設置場所の構造・材質・強度を十分に確認し、設置後は必ず強度確認を行ってください。

警告

- ビクター指定の液晶ディスプレイ以外は取り付けしないでください。液晶ディスプレイが落下して、けがや破損の原因となります。
- 本製品のネジは確実に取り付けてください。液晶ディスプレイおよびウォールマウンティングユニットが、落下して、けがや破損の原因となります。
- 電源コードの損傷防止のため、電源コードの上に重たいものをのせたりしないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- 本製品には、壁面などに固定するためのアンカーボルト類は付属しておりません。設置場所に合わせて別にご用意ください。

注意

- 電気工事は、専門業者に依頼してください。設置時に（芯線の露出、断線など）電源コードを傷め、そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 作業スペースは十分に確保してください。けがや破損の原因となることがあります。
- 設置場所に通っている配線、配管を確実に避けてください。火災・感電の原因となることがあります。

設置場所について

警告

- ウォールマウンティングユニットを設置する壁面は、液晶ディスプレイとウォールマウンティングユニット等の総荷重に長期間十分耐え、また地震や想定される振動や外力に十分耐える施工を行ってください。誤った取り付けを行なった場合、液晶ディスプレイが落下して傷害の原因になります。
- 壁が木造の場合の取り付け荷重は必ず柱や間柱に持たせるようにし、強度が不足する場合は補強してください。石膏ボードや薄い合板の壁面に直接設置しないでください。ネジ等は壁構造や材質に最適な市販品をお求めください。
- 壁がコンクリートの場合の取り付け液晶ディスプレイの荷重に十分に耐える市販品のアンカー類をお求めください。

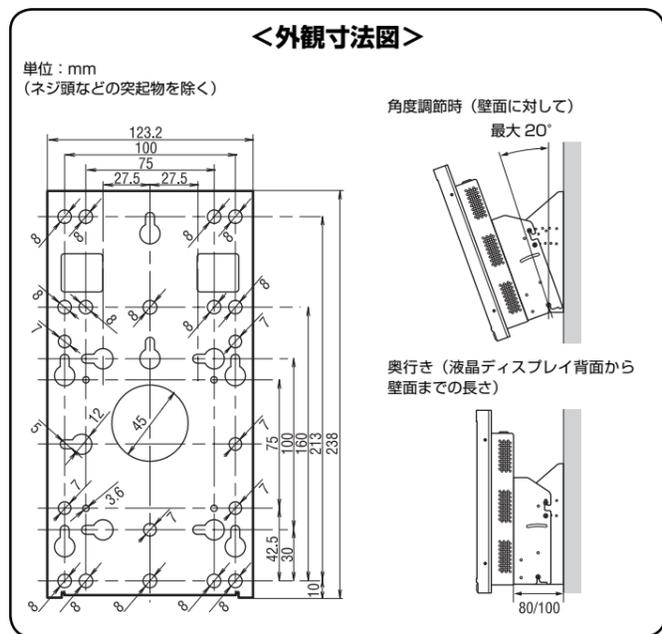
20cm以上
10cm以上

- 温度や湿度の高いところや水のかかるところに設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- エアコンディショナーの吹出し、吸込み口のそばに設置しないでください。
- ほこりや油煙、たばこの煙の多い場所に設置しないでください。火災の原因になることがあります。

- 通風孔をふさがないでください。また周囲に十分に距離をとり通風をさまたげないようにしてください。内部が高温になって火災の原因になることがあります。

■ 壁掛けユニットは垂直面以外の壁面には設置しないでください。内部が高温になって火災の原因になることがあります。また落下による傷害の原因になります。

■ 直射日光や強い光の当たる場所に設置しないでください。明るすぎるところでの使用は目を疲れさせます。



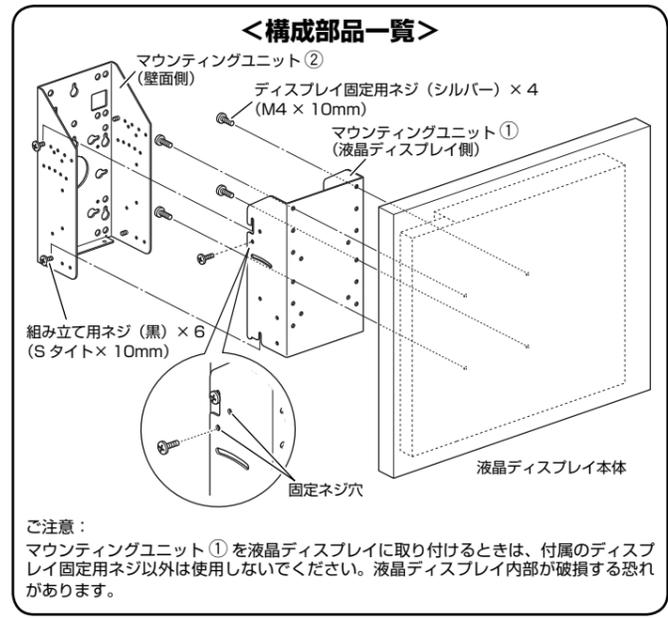
ご相談や修理は

ビクターの製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

本ウォールマウンティングユニットは、下記のビクター製液晶ディスプレイ専用として設計されています。それ以外のディスプレイの取り付けには使用しないでください。
LM-H191/LM-H171/LM-A191/LM-A171
DT-V24/DT-V20/DT-V17



＜組立に必要な工具＞

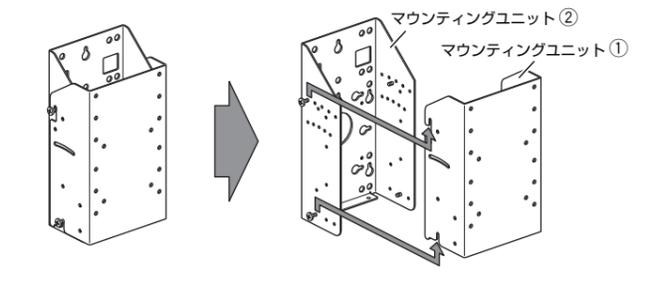
プラスドライバー

＜取り付けかた＞

取り付けの前に液晶ディスプレイのスタンドを取りはずしてください。
・取りはずしかたについては、お持ちの液晶ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

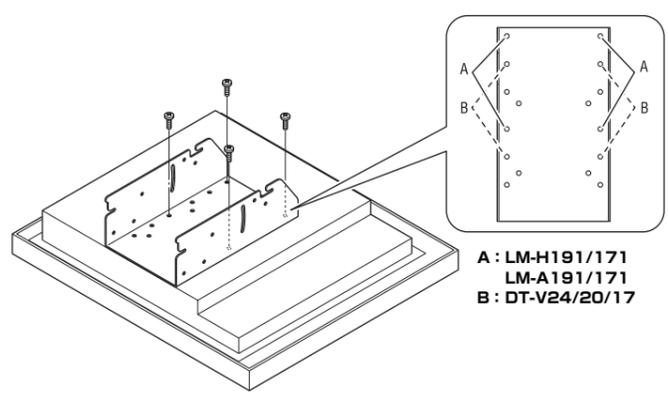
1 マウンティングユニット①とマウンティングユニット②を分離する

左右2本ずつの組み立て用ネジをゆるめ、マウンティングユニット①をはずします。



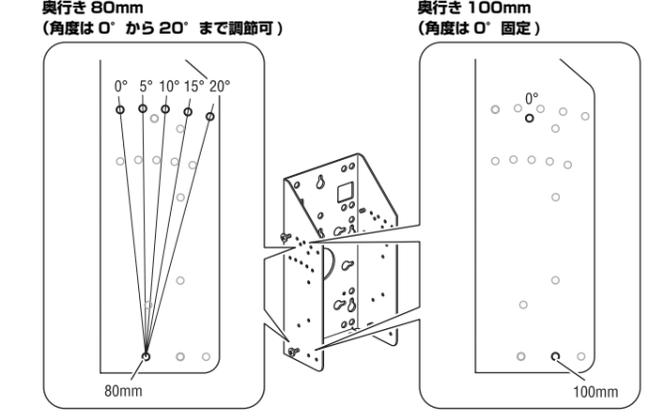
2 マウンティングユニット①を液晶ディスプレイに取り付ける

ディスプレイ固定用ネジ4本で、液晶ディスプレイの背面に固定します。
・使用するネジ穴は液晶ディスプレイの機種によって異なります。



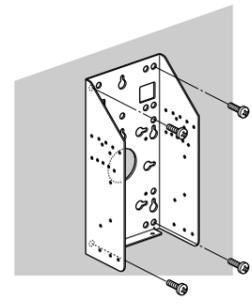
3 マウンティングユニット②に組み立て用ネジを仮止めする

下図より、液晶ディスプレイを取り付けるネジ穴を選び、手順1でゆるめた左右2本ずつの組み立て用ネジを、左右対称に仮止めします。
・梱包時のネジの位置は、奥行き80mm、角度0°です。
・ネジは内側に5mmくらい出る程度に締めておきます。
・液晶ディスプレイ背面のコードなどが壁面に当たる場合は、奥行き100mmをお選びください。



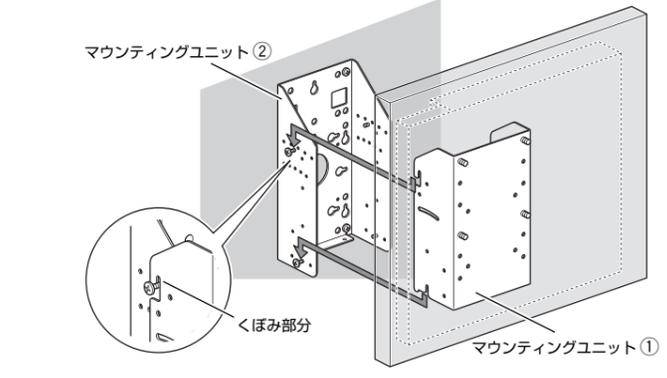
4 マウンティングユニット②を壁に取り付ける

ネジ4本（市販品）で四隅を固定します。
・壁面にアンカーボルトなど（市販品）を埋め込んで取り付ける場合は、マウンティングユニット②のネジ穴の位置に正しく合わせて埋め込んでください。



5 液晶ディスプレイを壁面のマウンティングユニット②にかける

下図のように、マウンティングユニット①のくぼみ部分を、マウンティングユニット②の組み立て用ネジにかけます。



6 液晶ディスプレイを固定する

手順3で仮止めした組み立て用ネジを完全に締めます。
左右の固定ネジ穴に組み立て用ネジ1本ずつを追加し、しっかり固定します。

